



裏紙メモ用紙置き

鹿島久美子

ミスコピーの裏を使ったメモパッドの作り方については各図書室でいろいろな流儀があることと思いますが、当室ではこんな感じ（図1）です。

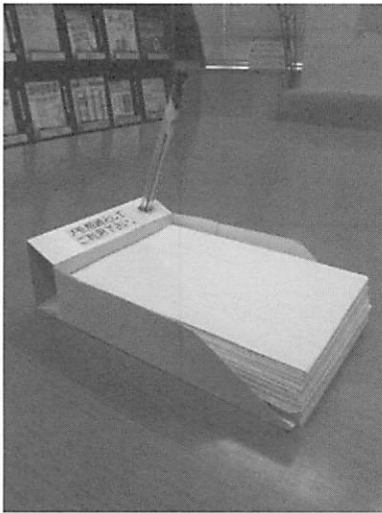


図1 メモパッド

A4サイズの厚紙を折って組み立っています。A4の紙を4分の1にしたメモ用紙を置くことができます。メモ用紙はただ置いているだけで接着はしていませんのでうっかりひっくり返すとバラバラになるのがデメリットですが、片手で取れるというメリットはあります。

ボールペン立てでも利用していただいているようです。図書室のペンであることを明示してもいつの間にか紛失してしまいますが。

図書室内のカウンター上・パソコン横・閲覧机の上の3箇所には置いています。担当者不在時の書き置きや、院内PHSでの通話の際のメモとして利用されているようです。また、書籍などのコピーするべきページの最初と最後にはさんでしおりにするという用途にも便利です。

展開図（図2）を次ページに置きます。A4サイズに拡大コピーしてご利用ください。当協議会の会員用のコミュニティサイト（近図雲）にも掲載しています。

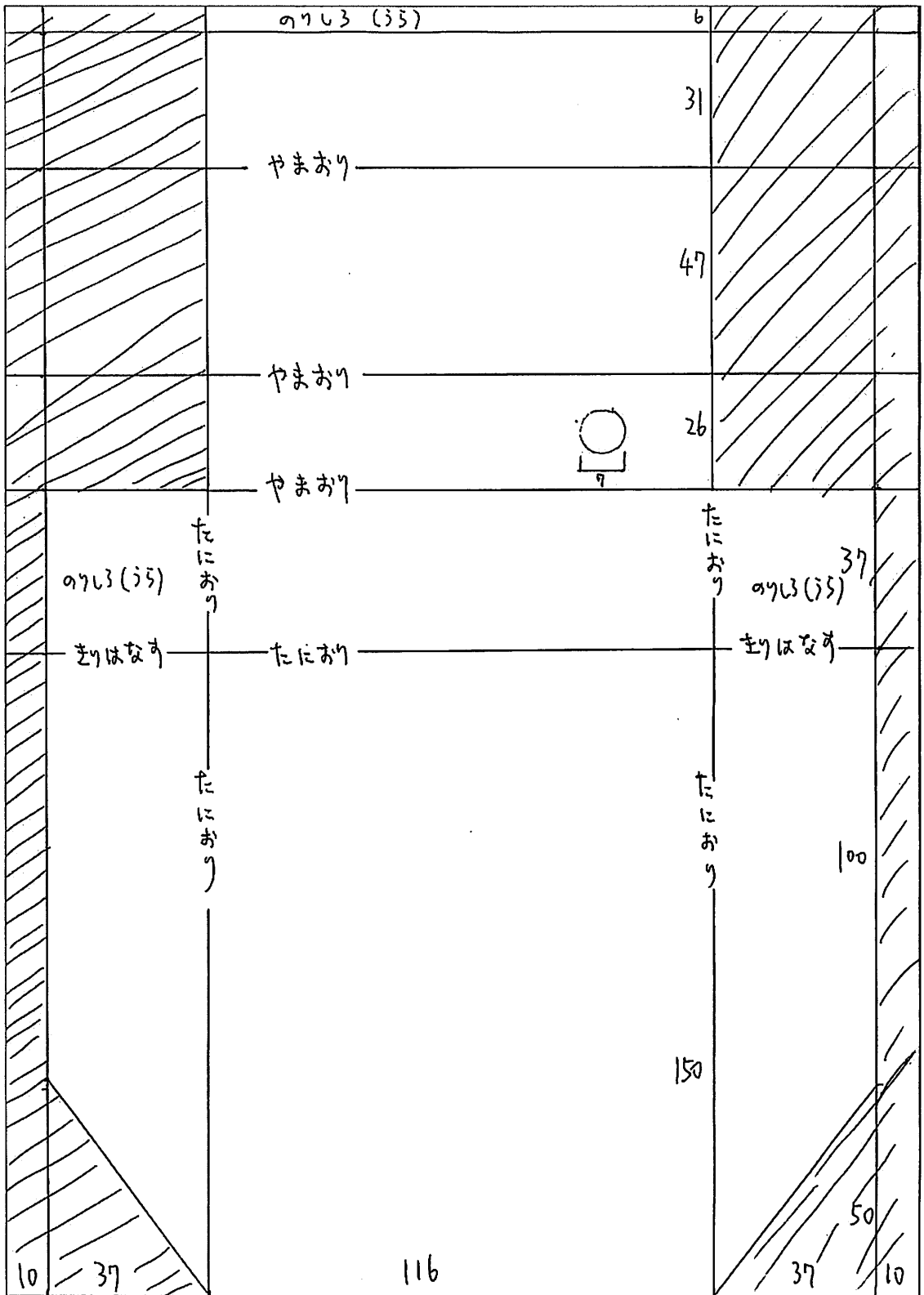


図2 展開図 (A5サイズ)
 展開図のみを A4 サイズ (141%) に拡大コピーしてご利用ください。